

# 悔いのないたたかいに総決起



「公共サービスを再生させる」と訴えるえさきたかし=6月24日、東京



「人を大切にする政治」を訴える藤川まさし=6月24日、札幌市

## 即戦力!!

## 選挙区 藤川

## 比例代表 えさきたかしが第一声



全日本自治団体労働組合  
北海道本部  
〒060-0806 札幌市北区  
北6西7北海道自治労会館  
電話 011-747-3211  
FAX 011-700-2053  
編集・発行 谷川 広美

「悔いのないたたかいをしよう!」この言葉に「何が?」と思っ  
てはいないか? 日常の仕事の内  
容や、生活のすべてが政治の場  
決まる。無関心ではいられない。  
自治労の政策を訴えるためには、  
自治労の代表が国会に必要だ。

### 朝風

峰崎参議が今期で引退する。そ  
の後継者としての「藤川まさし」  
だ。決着の日を前に、自治労組織  
内候補として組合員にしっかり浸  
透していかない。自治労の組織内だ  
後悔しないたたかいにしたい。と  
かく「藤川えさきたかし」の徹底だ!

### 俯(うつむ)くなかれ

仲間の話題が紙面ににぎわす  
確かにまじめとはいえない者がいる  
確かに許しがたい不届き者もいる  
世間は彼らの行いを見て  
君たちすべてがそうだという

俯(うつむ)くなかれ

圧倒的多数のまじめで一途な君たちが  
いるではないか

都会が塵(ごみ)に埋まることはない  
人は断水を知らず、安全があたり前だと思  
う  
しかし、そんな暮らしを守るため、頑張  
る君たちの姿には気付かない

人は、「兎(うさぎ)追いし彼の山」と唄  
(うた)い、故郷を思う  
しかし、高齢化と過疎で苦しむ現実の故  
郷を死に物狂いで守っているのは  
誰が何と言おうと君たちだ

為政者が行った愚策は、まちからにぎわ  
いを消した  
しかし、まちを愛し、そこで働く君たち  
はくやしさを噛み締めながらも、もう一  
度、活気を取り戻そうと頑張っている

この国の福祉の貧困に怒りながら  
精神的、肉体的苦痛の対価としては、  
余りにも少ないその額に憤りを覚えなが  
らそれでも必死で介護する君たちがいる

自治労組合員よ、俯(うつむ)くなかれ  
派手さもなく、かっこ良さもない  
人々の命と暮らしを守るとは、そういう  
ことなのだ  
一生懸命で、まじめで、まちやむらを愛  
する君たちのそんな姿を  
きっと、この国のみんなは見ている

「俯(うつむ)くなかれ」は、「えさきたかし」  
さんが2006年の福岡県本部書記長時代に書いた  
詩。心にひびくメッセージです。厳しい状況の  
中でも、人々の命や暮らしを守る自治労組合員  
に「うつむくなかれ」と呼びかけています。

さき さき  
ともに先へ、先へ。

6月24日、昨年の歴史的な政権交代の意義を問う、第22回参議院議員選  
挙が公示された。民主党政権が、新しい日本社会を創り上げるための基盤  
をさらに強固なものにできるのかが問われる政治決戦である。自治労道本  
部が推せんする北海道選挙区「藤川まさし」、比例代表「えさきたかし」の  
両組織内候補必勝に向け、全組合員は総決起しよう。

参院選公示の6月24  
日、自治労組織内候補の  
「藤川まさし」と「えさ  
きたかし」は、17日間の  
選挙戦に突入した。  
藤川まさし候補は、札  
幌市駅前第一声で、「い  
よいよ決戦の時が来た。  
北海道をまわり、地域医  
療の崩壊、地域が疲弊  
し、民主党への期待が大  
きい。『国民の生活第一』  
の民主党の一翼を担い責

任を果たす」と述べ、さ  
らに、「21年間の札幌市役  
所職員や7年間の市議会  
議員の経験を生かし、即  
戦力となって働く」と力  
強く訴えた。  
応援に駆けつけた民主  
党・玄葉政調会長は、「日  
本のしくみを直すための  
選挙だ。政権安定のため  
め、なんとしても北海道  
から行政のプロ藤川さん  
を国政の場へ送り出して  
ほしい」と呼びかけた。

一方、比例代表候補の  
「えさきたかし」は、東  
京都内の事務所から、全  
国をまわり、現場で頑張  
っている熱い思いに接して  
きた。自民党中心の政権  
で公共サービスはスラス  
タに切り捨てられ、地域  
は悲鳴をあげている。公  
共サービスの再生なく  
し、この国の再生はな  
る政治勢力の台頭を許す

今こそ、公共サービスを  
再生させる時、現場の仲  
間の思いや声を国政に反  
映させるために、奮闘す  
る」と決意を述べた。  
歴史を逆戻りさせない  
今回の参院選最大の課  
題は「歴史を逆戻りさせ  
ない」ことだ。参議院で  
の与党の過半数割れは、  
公共サービスとその労働  
者の労働条件を切り下  
げ、小さな政府を主張す  
る政治勢力の台頭を許す  
組みに総決起しよう。

### JICHIRO スケジュール

2010年7月

- 11日(日) 参議院議員選挙投票日
- 14日(水) 道本部第22回執行委員会(札幌市)
- 16日(金) 自治労共済道支部単組事務担当者会議(札幌市)
- 23日(金) 自治労北海道学校「青年コース」(~25日・札幌市)
- 27日(火) 道本部第23回執行委員会(札幌市)
- 自治労共済道支部自動車共済担当者会議(札幌市)
- 30日(金) 第43回全道自治体職員等野球大会事前会議(稚内市)
- 31日(土) 第43回全道自治体職員等野球大会(~8月2日・稚内市)

道本部ホームページ

自治労北海道 組合員専用ページは ユーザー名:hokkaido  
パスワード:jichi2009

### 中央本部委員長が来道 人勤期取り組みスタート



6月25日来道した徳永委員長(左から2番目)

中央本部・徳永委員長  
が来道し、6月25日朝、  
道庁前で人勤期の取り組  
みと、参議院議員選挙の  
自治労組織内候補、選挙  
区「藤川まさし」と、比  
例代表「えさきたかし」  
の完勝を訴えた。  
22日、公務員連絡会が  
人事院総裁に要求書を提  
出し、人事院勧告期がた  
たかいがスタートした。

### よしやるぞ大型はがき

徳永委員長は、「生活実態  
を無視する人勤を許すわ  
けにはいかない。定年制  
に向けた、50歳後半の  
賃金引き下げが提案され  
ている。労働基本権確立  
と合わせ、全組合員が団  
結して取り組もう。全組  
合員・家族で大型はがき  
をやりきろう」と訴え  
た。さらに、「昨夏、政  
権交代が実現した。時計  
の針を逆戻りに戻してはい  
けない。参議院選挙闘争を  
全力でたたかおう」と呼  
びかけた。

蓮池透さんが語る

拉致問題「対話と交渉なくして和解なし」

6月12日、札幌市・T K P 共済サロンで第38回... 蓮池透さんは、拉致被害者... 被害者への援助につい



「拉致被害者を救うためには、きちっとした話し合いが必要だ」と話す蓮池さん=6月12日、札幌市

て、収入が発生したら段階的に減収し5年間で一本立ちしなければならぬ... 2005年まで「北朝鮮による拉致被害者家族会連絡会」の事務局長、副代表を勤め、2010年3月、考え方などの違いから除名となった。

「日本政府が執った政策は経済制裁。当時それをも一つの手段と考えていたが、経済制裁は平和的解決と武力行使の間にある手段。経済制裁を行う前に、拉致被害者を救うための、きちんとした話し合いが必要だ」と述べ、「対話と交渉なくして和解はない」と強調した。

最後に、「昨年前に立ち返り、調査委員会を立ち上げ、制裁の一部を解除して、それを解決の糸口にするべき」と述べ、「調査委員会が軌道に乗ったら、日朝平壤宣言の履行につなげて、過去の清算を具体化してほしい。実際に外交するのは政府。多様な意見の中から斟酌して対応することを願う」と訴えた。

確かな政策転換のために

公共サービス基本条例学習会

6月18日、北農健保会館で連合北海道公務・公共サービス労働組合協議会が主催する「公共サービス基本条例制定に向けた学習会」が開かれ、70人が参加した。

岩岬修副事務局長は、「昨年の公共サービス基本法の成立で第一段階が終わった。第二段階は基本法から各自治体での条例化へと進化させる必要がある」と述べ、「なぜ、条例が必要なのか、地方分権が進み、公共サービスの提供が地域にゆだねられることになれば、財政力による自治体間格差

が拡大する危険性がある。それを防止するため、提供すべき公共サービスの普遍的な基準を条例で定め、質と量を確保することが必要だ」と述べた。また、「3〜5年をかけた粘り強い運動として取り組むことが重要。基本法の基礎となる条例化制定運動を地域運動と

つむぎの学習会



講演する岩岬修公務労協副事務局長=6月18日、札幌市

ヒロちゃんの国会だより



参議院議員通常選挙が公示されました。今回の選挙で民主党が過半数を確保し、政治の安定を実現させる大事な選挙です。そのためにも、皆さまのご支援が必要です。

政治安定のための大事な選挙 北海道選挙区では民主党候補の2人当選が至上命題です。峰崎直樹財務副大臣の後継である藤川まさしさんへ、一人でも多くの方のご支持をいただきますよう、お願いいたします。

比例代表では自治労組織内候補で、高嶋良充民主党筆頭副幹事長の後継である「えさきたかし」さんを支援させていただきますよう、お願いいたします。 (6月24日 釧路にて)

「分かち合い」の経済学

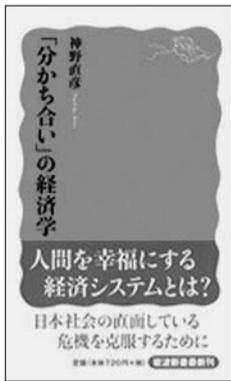
著者・神野直彦 東京大学名誉教授(岩波新書・756円)

「藤川まさし」さんが、演説で紹介しているおすすすめ本、神野先生の「分かち合い」の経済学は4月に発刊されている。

小泉・竹中路線が進めた構造改革で日本は、社会保障が大幅に削られ、格差や貧困が広がった。未来がより人間的なものになるために、いま何をすべきなのか、日本の閉塞状況の要因は何なのかを探る。それは、「人を大切にする政治」と一致する」と訴えている。

「分かち合い」による新しい経済システムを提案している。藤川さんは、「幸せを奪い合う社会は、絶望の社会。幸せや悲しみを分かち合い、だれもが可能性を活かし、暮らしていけるような社会でなくてはならない。それは、「人を大切にする政治」と一致する」と訴えている。

読んでみたい BOOK



「分かち合い」の経済学 人間を幸福にする経済システムとは? 日本社会の直面している危機を克服するために

あなたの一票 ムダにしないで!

参議院選挙の投票方法



7月10日まで 期日前投票が できます。 だから、 毎日が投票日

詳しくは市町村の選挙管理委員会に確認してください。



投票に行こう! 7月11日参院選投票日



忙中余話

道本部での任務も早一年半。昨年の衆議院選挙から中間自治体選挙、今参議院と連続するた... 藤川まさし」と、「えさきたかし」この2人の完勝によって、私たちの賃金・労働条件はもとより、地方自治体を取り巻く多くの課題を前進させる可能性が大きく広がる。そのことによって、「住民が安心して暮らし続けられる地域」の創造が実現される。私たち自治体現場で働く者がその先頭に立たずして誰が地域を守るのだろうか。そのために、私たちの代表「藤川まさし」と「えさきたかし」を国会に送らなければならない。 (大出 彰良)